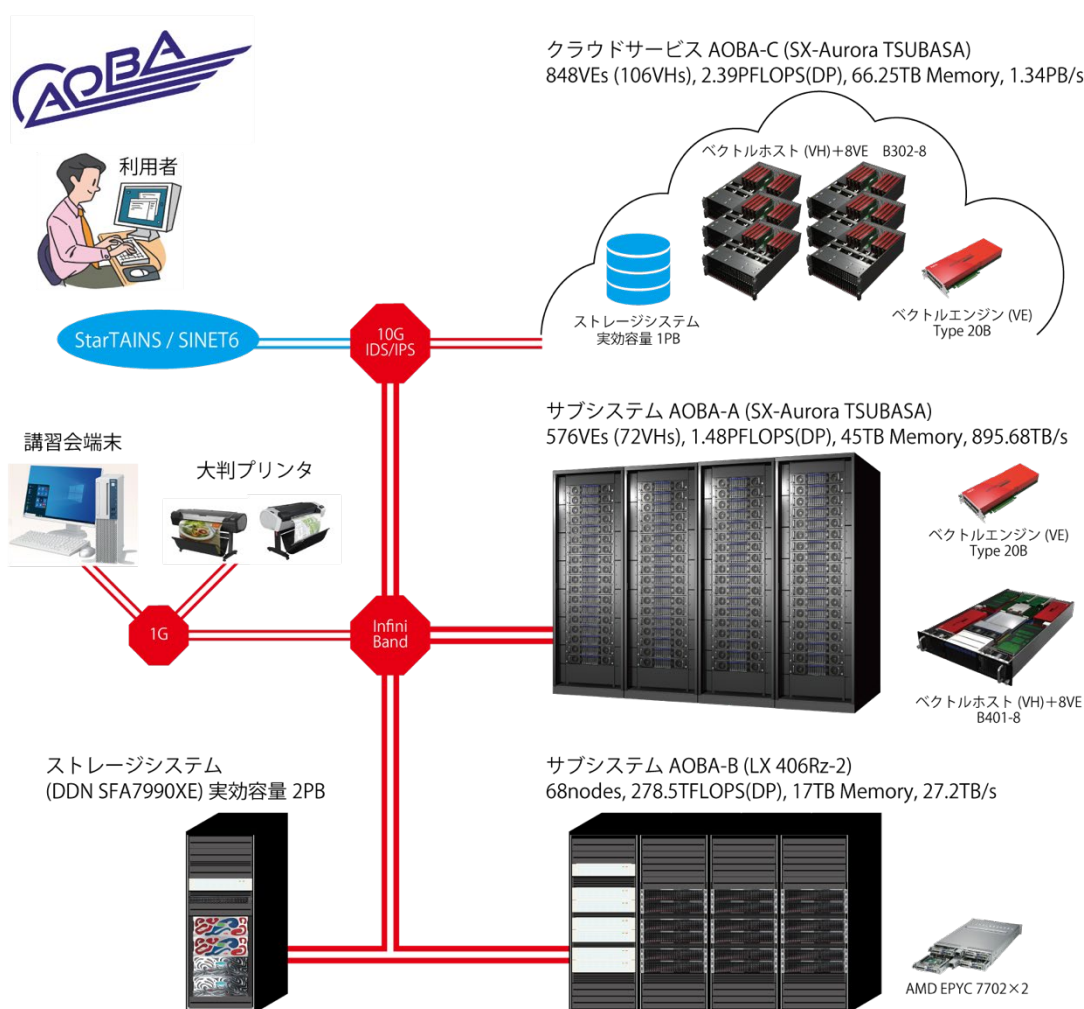


[大規模科学計算システム]

クラウドサービス AOBA-C の運用開始について

サイバーサイエンスセンターはスーパーコンピュータ AOBA と連携した新しいサービス「クラウドサービス AOBA-C」の運用を、令和 4 年 10 月 3 日から開始します。(令和 5 年 7 月 31 日 運用終了予定)

クラウドサービス AOBA-C は、NEC データセンターに設置した理論演算性能 2.3PFLOPS の SX-Aurora TSUBASA を計算リソースとして提供するものです。国立情報学研究所の SINET6 を経由し、スーパーコンピュータ AOBA を 2 倍以上の性能に増強します。AOBA のサービス内容や利用方法は従来どおりに、これまで実現不可能だった大規模な演算向けに使い勝手のよい計算サービス環境を提供します。



○ クラウドサービス AOBA-C (増強システム)

- ・ SX-Aurora TSUBASA (日本電気株式会社)

システム構成 : 106 ベクトルホスト (VH) + 848 ベクトルエンジン (VE)

総合演算性能	: 2.39 PFLOPS (DP)
総主記憶容量	: 66.25 TB
総メモリバンド幅	: 1.34 PB/s
・ノード性能	
モデル名称	: B302-8 (1VH+8VE)
演算性能	: 2.96 TFLOPS + 19.6 TFLOPS (DP)
主記憶容量	: 256 GB + 384 GB
ノード間接続	: InfiniBand(HDR 200Gbps×2)
・プログラム開発環境	: NEC Software Development Kit for Vector Engine (Fortran, C/C++, Numeric Library Collection, PROGINF/FTRACE) NEC MPI
・ストレージシステム	: 実効容量 1PB
大規模科学計算システム	: https://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/
クラウドサービス AOBA-C	: https://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/aoba-c/

(スーパーコンピューティング研究部, 共同利用支援係, 共同研究支援係)